

## 第 49 回日本 PTA 関東ブロック研究大会 群馬大会 報告書

富士市 PTA 連絡協議会

会長 深澤 大介

### 全体会 記念講演&アトラクション

記念講演はテレビポーター阿部祐二氏の「取材経験から感じたいじめ問題・教育問題」。福井県池田町の中学で教師の激しい叱責による生徒の自殺報道が連日されている中、阿部氏も現地に取材に行ったばかりで関係者の証言から分かったこと感じたことを語ってくれました。

この事件は全校生徒が 52 名、1 学年 1 クラス 20 名に満たない小さな中学で発生した。担任と副担任は生徒に十分目が行き届き、クラスで問題が起きればすぐに対応していたということです。学校側の説明では亡くなられた生徒は発達障害の可能性があるということですが、保護者にその旨を伝えるべきかどうか担任が悩んでいた矢先の出来事だったということです。担任は養護の資格もあり副担任と 2 人で何とかできると思いき、上司に相談することはなく教員の間ではクラスの問題、学校全体の問題ではないという認識だったそうです。結果、教師によるいじめで生徒が自殺。親の無念さは筆舌に尽くしがたいものでしょう。

仙台の全国大会での「いじめ問題」分科会ではクラスで問題が発生した時に担任の報告を受け、学校全体の問題として全教員で「いじめ対策」を考えたという対応とは全く異なるものでした。

親が学校に対して大いに信頼するか不信感を持つか？学校の初動対応でこうも違ってきます。親が不信感を持ちマスコミを巻き込んで学校批判が始まると教育環境が乱れます。そうなったときの一番の被害者は子どもです。

「おやっ」と思う場面を目にしたときに他人事と思わず、組織全体の問題として対応する環境づくりの大切さを痛感しました。

アトラクションは東京農大二高吹奏楽部によるマーチングバンド。隊列を組んだ演奏だけでなく、ミュージカルのようにストーリーがあり、この動き新体操部じゃない？というくらいの演技も素晴らしく、20 分くらいの演奏演技に目が釘付け。ディズニーランドのパレードにも負けない大感動のステージでした。

台風の影響で 2 日間雨にたたられ、新幹線が止まってしまう可能性もあり、高崎観光をせずに足早に帰路に就いてしまったことが心残りでした。